

# 平成31年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	農業	科目名	農業土木施工	単位数	2	履修学年・クラス	2B
担当者		使用教材	農業土木施工(電機大)・2級土木施工管理技士受験対策テキスト(日建学院)・造園施工必携				
学習目標	○土木(造園)施工の工法・施工管理・法規・材料の特徴や性質の知識を習得する。						
学習方法	○動画や画像を利用した学習をする。 ○2級施工管理技士との関連を考えた学習とする。						
学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨				
	関	関心・意欲・態度	土木施工に興味・関心を持ち、意欲的に授業に取り組もうとしている。				
	思	思考・判断・表現	工法や施工管理などの諸課題に自発的に取り組み、課題解決に意欲的である。				
	技	技能	土工計算・工程管理を行うことができる。				
	知	知識・理解	土木施工に関する基礎的・基本的な知識を身につけている。				
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。							

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			関	思	技	知		
前期中間	※測量士補対策	過去問題 解答・解説	○	○	○		[関]土木に関心を持ち、その基礎を積極的に理解しようとする。 [思]土木材料の違いについて考察できる。 [技]レポートやノートを整理する。 [知]土木材料の種類と活用場所を理解する。	・過去問題 ・授業態度 ・発言 ・レポート ・考査
	5-1 農業土木材料	・工業規格等 ・土・岩石の規格と使用例 ・鉄鋼材料、歴青材料 ・新素材	○	○	○	○		
前期末	5-3 コンクリート工	・コンクリート材料 ・コンクリートの性質 ・コンクリートの配合 ・コンクリートの施工	○	○	○	○	[関]コンクリートに関心を持ち、その基礎を積極的に理解しようとする。 [思]コンクリートの性質を理解し、適切に判断し活用できる。 [技]レポートやノートを整理できる。 [知]コンクリートの配合設計の計算ができる。	・授業態度 ・発言 ・レポート ・考査
	5-4 基礎工	・直接基礎 ・杭基礎工 ・ケーソン基礎工 ・地盤改良	○	○	○	○	[関]「基礎」に関心を持ち、その基礎を積極的に理解しようとする。 [思]杭基礎の性質を理解し、適切に判断し活用できる。 [技]レポートやノートを整理できる。 [知]様々な基礎の知識を持ち、地盤に応じた基礎を選択できる。	・授業態度 ・発言 ・レポート ・考査
後期中間	植栽工	・植栽工事	○	○	○	○	[関]植栽施工に関心を持ち、基礎的事項を意欲的に理解しようとする。 [思]樹木の特性を理解し、適切な植栽法を判断できる。 [技]基本的な植栽施工ができる。 [知]植栽工と他の施工との関わりについて理解する。	
後期末	3 工事の管理	・工事のしくみと管理 ・施工計画について	○	○	○	○	[関]工事のしくみに関心を持ち、その基礎を積極的に理解しようとする。 [思]施工計画の性質を理解し、適切に判断し活用できる。 [技]レポートやノートを整理できる。 [知]施工計画の基礎を身に付ける。	・授業態度 ・発言 ・レポート ・考査